

広報 てんのう

町のうごき

本籍数	4,629
本籍人口	14,896
世帯数	3,604 (3,586)
住民登録人口	13,758 (13,721)
内 男	6,659
内 女	7,099

10月1日現在
()内は9月1日現在

発行・秋田県天王町役場 TEL(天王)1.42.135
編集・企画室 印刷・一日市印刷 TEL(018875)2038



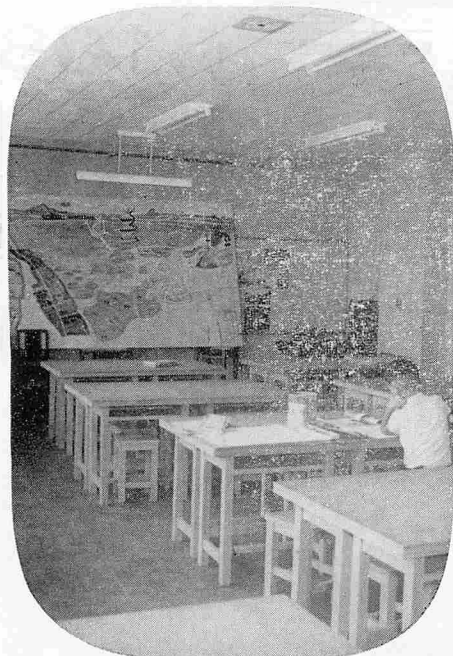
天王小 全工事完成

すばらしい教育の殿堂

児童たちはのびのびと

45年7月10日から3年計画でとりかかっていた天王小改築工事が、9月30日で3期の体育館工事を終え、教育の殿堂にふさわしいモダンスクールがお目見え、その竣工式が10月19日、新装なった同校体育館で関係者多数、出席して行なわれた。3期の最終工事は、ことしの5月1日に着工、1,137㎡の体育館が9月30日に完成。これで1期、2期工事分の鉄筋コンクリート造り3階建て、スチーム暖房が完備された普通教室、特別教室、管理教室とともに、全工事が終了したことになる。この工事の総工費は、3年間で2億3千2百28万円で、このうち、国、県の補助が4千7百99万4千円となっている。児童は、よい家庭、よい学校、よい社会環境で育てられるのが理想とされているが、741人の児童たちは、広い体育館や同校自慢の低学年用プレイホールで、のびのびと駆け回っており、勉強にも一段と熱が入っているようです。(校舎内部は二面に掲載)

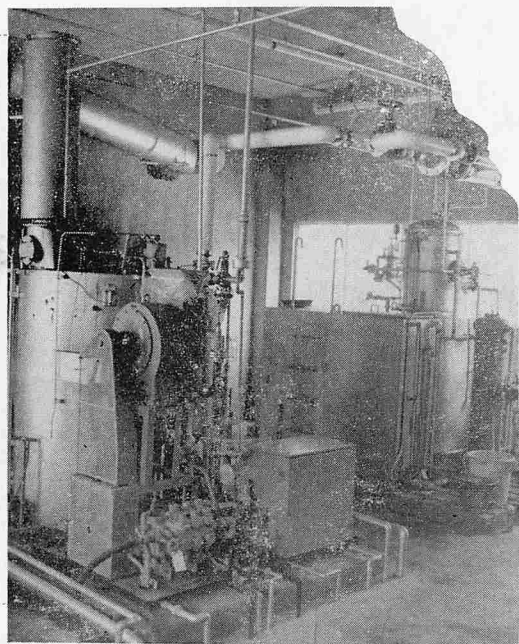




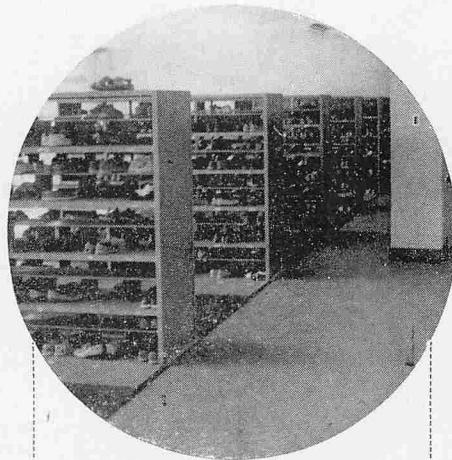
児童たちの結晶「未来の天王町」が正面に飾られている図工室



こんなに整然とした図書室なら
つい、時間も忘れて読書にふける

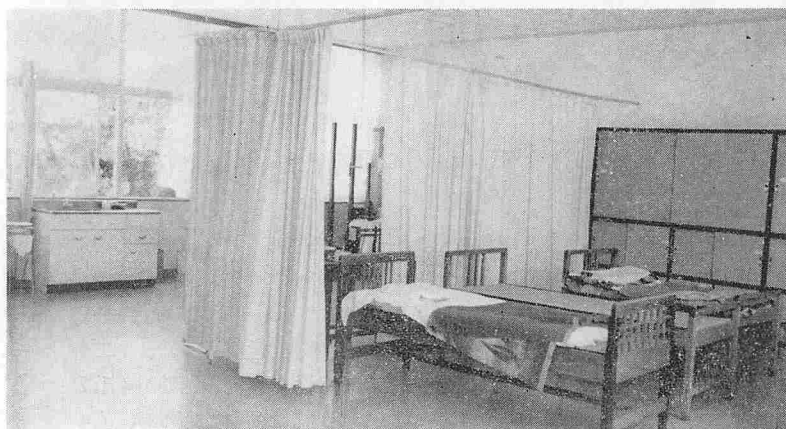


冬期間もこれで安心。
全校にゆきわたるスチーム暖房の心臓部。ボイラー室



クツは自分の所へ！ ここから教室
へ 学級ごとに区切られている昇降口

天王小
写真で見る
校舎の内部



清潔な環境、保健室も明るく一変した。



自慢の低学年用フレイホール。
卓球台も備えつけられている。

三学級で町長と語る会 身近な問題がいつぱい 教育にも熱心

私たちが町政に参加を——と
天王第一生活学級、同家庭教育
学級、二田駅前生活学級の婦人
二十人が九月二十九日、町公民
館で「町長と語る会」を行なっ
た。

まず、町長が「天王町の現状
と今後の方向」について、約二
十分間説明。財政、教育、産業
福祉など、行政全般にわたって
のべた。

その中で——ガス事業は四十
九年度に考えており、住宅事業
は、四十八年度から建設し十年
間で、三百六十世帯ぐらい入居
できる規模のものにする——と
のべて注目され、

最後に——これからは、地域
住民の協力がなければ行政を進
めていくことが困難である。そ
のためにも、地域住民と接する
機会を得て話し合い、自らを厳
しくして行政に当たりたい——
と結んだ。

東湖小の改築は 考えないか

司会 それでは、どんな問題
でも結構ですので、気軽に話し
合っていたらいいと思います。

町長 教育問題ですが、私立幼稚
園に通園している子どもたちは
たくさんいると思いますが、そ
の私立に対しての町補助が以前
にはあったが、現在は打ち切ら
れている。という話ですが、今
後も補助することを考えていま
せんか——

補助していません。
以前は少額の補助でしたが、
あまりの少額であれば何をする
こともできないし、遊具や本で
も購入できないような金額を、と
考えておりましたところ、財政
的に見通しがつきましたので、
今年度から実施しました。

町長 地域によって終了した
所としない所があります。
この問題は、個人の財産、権
利に関することなので、あくま
でも当事者間で決めていただき
たいと思います。

町長 来年度には、大崎、穂
丈谷地の両へき地保育所の合同
園舎を建設する計画であり、徐
々に改善して幼児教育に力を入
るにお願いします——

町長 来年度は、大崎、穂
丈谷地の両へき地保育所の合同
園舎を建設する計画であり、徐
々に改善して幼児教育に力を入
るにお願いします——

給食センター建設の計画は

町長 ほんとうに申し訳なく
思っております。ことしは、対
策が後手、後手になり、防除効
果もあまりなかったため、防除
来年度は、年に二〜三回程度
防除するよう予算化し、それも
早めに行なうよう計画します。

町長 簡易水道を利用していま
すが、鉄サビやゴミが入って使わ
れない時もあるので、どうにか
ならないでしょうか——

町長 申し訳ございませんが
その原因をことし調査していま
す。

町長 ことしから追分と東湖
の私立幼稚園に、各十万円づつ

町長 就学児童のいる家庭か
らはいけれども、いない家庭
からも募金するのはおかしいと
思います。未端までの段階で、
話がくい違っているのではない
ですか。

私の基本的な考えとしては、
住民に負担はかけるべきではな
いし、好意は受けませんが、高額
のものは町で設備するべきであ
り、ピアノは九月定例会で予算
措置しました。また、ステージ
用の幕は来年度考えています。

町長 東湖小学校の二階で危険校
舎があり、床が10cmも下がって
いるのでその対策は、また、幼
年度当初予算に約七百万円ぐら
いを計上し、主ポンプ、メッキ
ン装置などを取り替える計画で
す。

町長 ゴミの問題ですが、豆がら
草などを袋に詰めておきますが
収集車がきても、中身を置いて
袋だけ持っていった時があり、
非常に困った——

町長 ゴミは年々多くなつて
おり、現在は業者に委託してい
ます。

町長 問題は、町で業者に話を
して、持っていけないゴミはそ
の家庭に納得するように話をし
てもらおうようにします。

町長 夏場は週に二回ぐ
らい巡回するような方向に持っ
ていくよう、ゴミ、し尿につい
ては、じゅうぶんな対策を講じ
ていきたいと考えています。

町長 ことしから追分と東湖
の私立幼稚園に、各十万円づつ

町長 現在、東湖小は三分の二が補
助、起債の対象とならず、少し
づつ修繕していつても効果がう
すいと思われず。だからとい
って放置するのではなく、将来
を考え、五割程度まで補助、起
債の対象になった時点で地元の方
々と話し合せて、別の適当な
場所に鉄筋三階建てで建築する
ことを考えています。

幼稚園に関しては、父兄負担
が多く気の毒ですが、現在まで
経営してきた方の立ち場を考え
それを脅かすようなことはした
くないので、現在は建てる考え
はありません。

町長 排水の実態調査をし
たことがありますか——

町長 排水問題は非常に大
切なことでありま

町長 これは、単に本町だけ
でなく南秋、県全体の問
題で、広域下水道とい
形で完備していきたい
が、さしあたってU字溝
などの応急措置をとって
いかなければならないと
思います。地域毎のよい
対策がありましたら、町
にご連絡くださるようお願いし
ます。

町長 役場庁舎の件ですが、窓口
は用事が済ませやすいが、奥へ
入って行きづらいため、受け付
けを置くか、役場を改造する計
画はありませんか——

町長 課長会議や職員会議で
役場の改善事項を話し合せてお
り、その中で、受け付けを置く
ことも出てくるが、せつかく新

町長 非常に参考になりました

町長 それはよくわかります
が、育成会というものは、どう
いう性格のものであるかを考え
た時、二千元では少ないでしょ
うけれども——親の研修の場、
自分の子どもをよくするための
もの——という基本的な考え方
で進めていってほしいと思いま
す。

町長 町長 非常に参考になりまし
た。

町長 非常に参考になりました

町長 非常に参考になりました

町長 非常に参考になりました

町長 非常に参考になりました

町長 非常に参考になりました

町長 非常に参考になりました

大規模工業開発推進委員

＝秋田湾計画に参考を＝

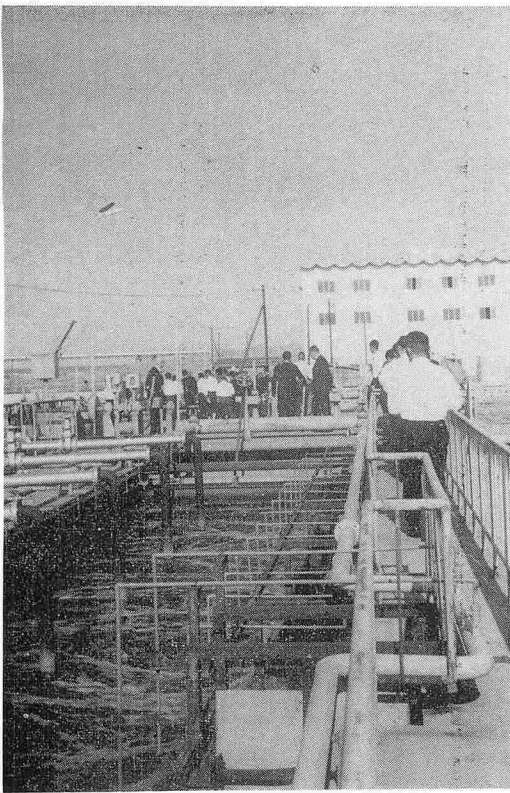
先進地鹿島を視察

県では、秋田湾地区大規模工業開発計画を策定するにあたり十月十一日から、本町の他に男鹿市若美町の大規模工業開発推進委員とともに、茨城県鹿島臨海工業地帯を視察した。

これは、関係地域の住民に先進工業地帯を視察してもらい、住民参加の計画づくりにしようとの企画されたもので、本町からは十二名の委員が参加した。

①公害については、感想をまとめた。これによると①公害については、排煙をはっきり見ることのできる煙突が少なく、空も澄みわたっていた。港湾内にも汚濁の気配が見えなく、今後の工業地帯の公害防止には、じゅうぶんな期待が持てるという印象を受けた。しかし、掘り込み港湾のため、海水が滞留しがちになっているので、港内に流水を入れるなど、何らかの措置をとらなると将来が懸念される——とのべている。

②漁業振興については、関係五漁協に対しては、補償を行なっているほか、流通加工施設など共同利用施設の建設、漁船整備などのために漁業振興費を出している。特に、用地造成、港湾建設のため、直接影響を受けた鹿島洋漁協には、試験堤を利用して船だまりを造成し、漁船の大型化、近代化について助成しており、漁業振興対策を積極的に打ち出していることを、秋田湾についてもじゅうぶんに参考にするべきだ——との声があった。



▲工業排水、し尿などの処理状況をその過程ごとに順を追って視察する委員
—— 鹿島汚水共同処理場にて ——

また③農業については、農工両全を理念として、提供された土地の六割を代替え農地で給付しているが、その農地の多くは住宅、貸家、店舗などの建設に転用され、周辺農業の位置づけに問題を残している——と強くのべ、

④住宅地、市街地の整備については、工業用地の造成の間に周辺の地価が高騰し、住宅地、市街地の計画的整備がかなり難航しているようすだ。工業用地の整備が計画どおり進んだかわりに、周辺にヒズミが残った感じになっている——と、その実態をのべている。

この視察した結果、地元三町（鹿島町、神栖町、波崎町）の雇用が予想どおり伸びていること、財政力が急上昇していることなどは、鹿島開発の意義を強く説得する力をもっており、直接視察したことにより、じゅうぶんな意義があった——と、視察効果を示している。



▲鹿島知手（シテ）住宅団地から石油コンビナート、東京電力 鹿島火力発電所を望む

考えよう

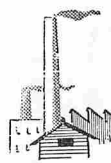
大規模工業開発

今回から六回にわたり、大規模工業開発の問題点をとりあげて掲載します。

秋田湾地区大規模工業開発は、何を目的とするものなのか。

◎人口の流出

いま、秋田県の人口は、百二十四万人ですが、昭和三十六年には約百三十三万人でした。つまり、この十年間に十万人近く



◎新しい職場づくり

このように、県外に就職して郷土から去ってしまう若者たち、年々ふえる出かせぎ者、そして農業の近代化にもなつて農業から離れる人——こうした人々のために、県内に新しい職場をつくりたい。そして、それによって県民の家庭と地域の生活を守ろう。それには、どうしても工業開発が必要である。——というのがこの構想の出発点なのです。

つまり、十一万人の労働力が農業から離れてゆくことになり

大まかな計算ですが、農業従事者数は、現在の約二十五万人が、昭和六十年には約十四万人になるだろうとみられています。

つまり、十一万人の労働力が農業から離れてゆくことになり

大まかな計算ですが、農業従事者数は、現在の約二十五万人が、昭和六十年には約十四万人になるだろうとみられています。

つまり、十一万人の労働力が農業から離れてゆくことになり

大まかな計算ですが、農業従事者数は、現在の約二十五万人が、昭和六十年には約十四万人になるだろうとみられています。

つまり、十一万人の労働力が農業から離れてゆくことになり

大まかな計算ですが、農業従事者数は、現在の約二十五万人が、昭和六十年には約十四万人になるだろうとみられています。

* * * * *

も減ってしまったわけですが、その先祖伝来の家を捨てて集落ぐるみで他所に移転したり、また県外に出たまま帰らない人々が年々ふえています。たとえ、県内で四十六年春の中学校、高等学校を卒業した約四万六千人のうち、就職した約四万八千人でしたが、その約五十四%にあたる約一万人は、県外への就職者でした。また、最近、県外に出かせぎに行く人は年間六万人をこえて

います。出かせぎの経済的なプラスは決して小さなものではありませんが、親子そろっての団らんを望めない家庭がこんなにたくさんあるということは、大きな社会問題です。これがやがて、地域社会の崩壊へつながっていく危険があります。

◎手がいらなくなる農業
いま、農業では、田植機からコンバインさらにカントリーエレベーターの使用などによって、機械化、装置化がめざましい勢いで進んでいます。その結果、少数の農業者の手で大規模な農業が営まれるようになってきました。大湯村での営農が、そのよい例です。このような、高いエネルギーで収益をめざす農業が、集落で生産を拡大する運動——集落一農場化——という形で、全県下で進められています。

高齢者に医療費

今月から七〇歳に

町では、高齢者に対し、心身の健康を保持し、明るい老後を送ってもらおうと「老人医療費」を支給しています。

これは、昭和四十五年一月一日から実施しているもの。

本町に住民登録をしている七十五歳以上の方で、各種医療保険による被保険者および被扶養者のうち、老齢または障害福祉年金受給者で当該年度中に医療を受けた方に支給していましたが、十一月一日からは「七十歳から支給することになりました。」

支給の額は、健康保険、国民健康保険から給付される額を除いて、入院の場合月額二千円、外来の場合月額千円（いずれも本人負担）をこえる時は、そのこえた分について、全額町で支給することになります。

町では、この年齢引き下げで対象者に「対象者票」を発行していますが、まだ届いていない方、詳細について知りたい方は

参加希望の方は、七日まで役

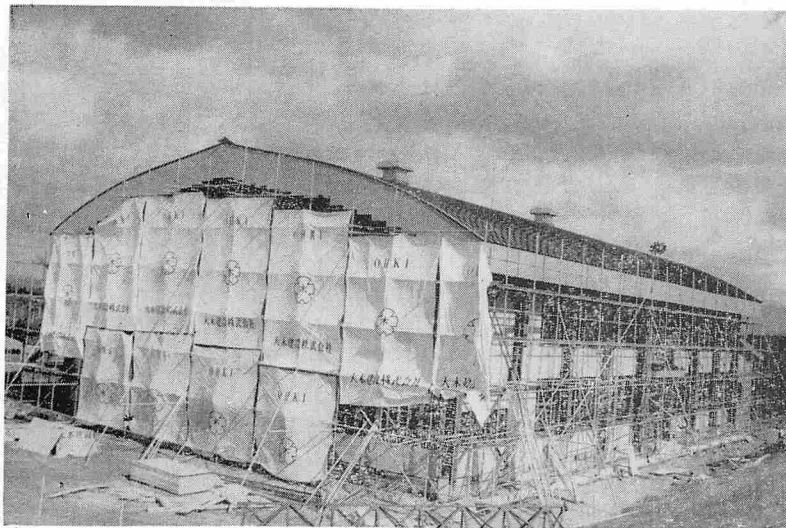
役場民生係でお尋ねください。

参加しよう

青少年のつどいに

県と県青少年団体連絡協議会では、あすの秋田県のない手として、市町村の青少年が自主的に交流し仲間づくり運動をすすめるため、十一月十一日と十二日の二日間、井川村社会福祉センターで「中央地区青少年のつどい」を開催します。

日程は、第一日は講演、情報交換、二日目はソフトボール分科会、レクリエーションとなっています。



◇もうすぐ完成◇

—追分小体育館—

7月5日に着工した追分小体育館は、来月15日完成を目指して、急ピッチで工事が進められている。

この工事にかかる費用は、3千8百10万円で、このうち4百19万4千円の補助を見込んでいる。862.85㎡の体育館は、10月現在で65%の工事進行状況。

212人の児童たちは、現在、体育の授業は屋外で行なっているが、風雨の時は教室での授業に切り替えており「早くできないかなあ」と、完成をいまやおそしと待ち望んでいる。
(10月17日撮影)

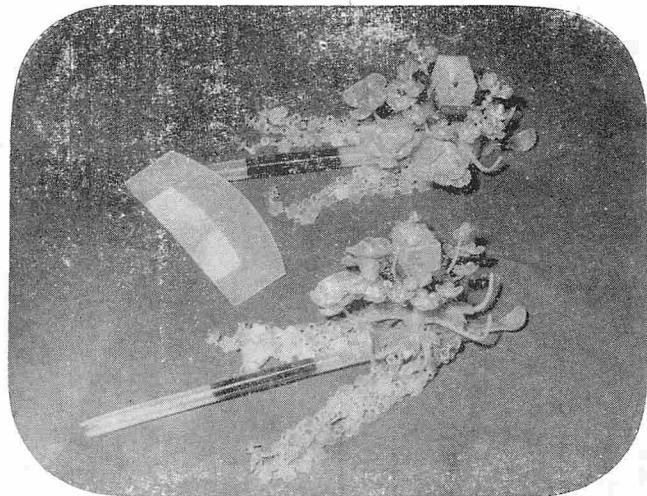
場青少年協係へ申し込んでください。参加費はひとり五百円です。

- □ □

民具の

紹介

ベッコウのカンザシ



ベッコウはタイマイというカメの甲をみがいたもので、淡黄色に黒のハンテンがあつて半透明で美しい。このベッコウでクシやカンザシを作った。高級な嫁入りの持物として珍重されたものであった。

表彰がいつぱい

東湖小で 三つの表彰

このほど、東湖小学校では、学校保健に関して三つの表彰を受けた。

まず、全国学校歯科医大会で虫歯処置率七十%以上の優良校として、全日本よい歯の学校表彰会と日本学校歯科医会から表彰。同校の小川武治保健主事は県学校保健大会の席上で、県内でただひとり優秀保健主事として表彰された。

また、環境衛生面での功績が認められ、県予防衛生事業研究協議会で、県寄生虫予防協会から表彰された。

同校は、四十一年に秋田県一の健康優良校に、四十五年には文部大臣賞を受けるなど、全国的にも学校保健の先進校として注目されており、学校保健に関する努力と毎年の積み重ねが好結果を生んだものと思われる。

みんなで
飲酒運転を
防止しましょう

追分小は 安全優良校

追分小学校でも、四十七年度の学校安全優良校として、このほど県教育委員会と日本学校安全会県支部から表彰された。

菅生氏に表彰状

老人福祉に貢献

このほど、羽立の菅生周助氏は、県民会館で行なわれた県老人福祉敬老式典の席上で、県知事から表彰された。

これは、老人福祉に貢献したことが認められたもので、以前には、塩口老人クラブが団体表彰されたことがあるが、個人では初めて。しかも、今回は南秋からただひとりという名誉あるもの。

同氏は、現在町老人クラブ連合会の会長と羽立単位クラブの会長もつとめており、元気にそのまゝとめ役としてがんばっている。

保険料は割り引き前納で



国民年金の保険料は、三カ月ごとに納めることになっていますが、農家のように一定の時期にまとまった収入のある人は、あらかじめ将来の保険料をまとめて前納することができます。

前納は、原則として一年を単位として行なうことになっていますが、昭和五十年三月までの全期間およびその前に六十歳に達する人は、それまでの全期間（五年年金は加入全期間）の前納を行なうこともできます。

前納をしますと、割り引き（年五・五割の割り合いで計算）されて保険料が安くなるうえ、納め忘れによって年金を受けられないということもなくなり、また、何度も納付するめんどうもなくなります。

このようなことから、農家の人は米代金の入ったときに前納されるようおすすめてします。

一年前納の保険料は、一般の加入者（定額分）は六千四百四十円、所得比例に加入している人は一万五百四十円、五年年金加入者は八百八十円です。全期間前納など、不明な点は年金係へお尋ねください。

チャンスです

待ったなし

国民年金の保険料は、納期から二年たつと時効で、その分は納められなくなり、せっかくの年金も大変少額になったり、また、最悪の場合は受けられなくなったりします。このような人を救うため、時効になった分の保険料を納めることができる「特例納付」の道が開かれています。この特例納付の期限が十二月までとなっており、残された二カ月間で年金をもらう権利を確保する最後のチャンスです。

「天 紅」

追分西 渡部 六愁
草紅葉誇りもちくる子の勳章
運一つ転がりこんで秋夜満つ
秋深し虫歯一本抜かる空
そぞろ寒寝藪を厚く仔牛眼る
偉大なり蒸気汽関車消ゆ花野
敷風墓群の肩に落ちる日失
新薬を積み終えし夜妻と飲む

この特例納付は、将来二度と行なわれませんので、過去に保険料を納め忘れたことのある人や国民年金に二年以上前から加入する義務のある人で、加入手続きのしていない人は、今すぐ加入の手続きをして、この機会に時効になった分の保険料を納めなければ、永久に納められなくなり、とりかえしのつかないこととなります。

納付書は役場にあります。保険料は、時効分一カ月につき四百五十円です。詳しいことは年金係にお尋ねください。

慣れた火に新たな注意

十日から火災予防週間

秋の火災予防週間が、十一月十日から十六日までの一週間行なわれます。

これから冬期間にかけ、暖房器具の取り付け、取り扱いの不備、不注意による火災の多発期を迎え、日常、使用している火氣については、防火再点検、人身事故などを伴う火災を防止するため、火の元にはじゅうぶん注意をするよう、心がけてください。

火事は、自分の財産を台無しにするだけでなく、他人の財産にまで被害を及ぼしかねない恐ろしいものです。

暖房器具など、購入の際はあらためて販売業者の協力を求め、正しい取り扱いについて理解するよう、万全の態勢を整えてください。

また、たばこの投げ捨てと寝

るか、免除を受けるかしてなければなりません。障害年金や母子年金も一定期間以上の保険料を納めていなければ、いざという時に受けることができませぬ。

この特例納付は、将来二度と行なわれませんので、過去に保険料を納め忘れたことのある人や国民年金に二年以上前から加入する義務のある人で、加入手続きのしていない人は、今すぐ加入の手続きをして、この機会に時効になった分の保険料を納めなければ、永久に納められなくなり、とりかえしのつかないこととなります。

納付書は役場にあります。保険料は、時効分一カ月につき四百五十円です。詳しいことは年金係にお尋ねください。

たばこの防止、火気使用場所の安全点検にも気を配り、みんな、この天王町を無火災の町に育てましょう。

期間中は、午前七時と午後八時にサイレンが鳴ります。

暖房器具の取扱いに注意しましょう

こんなことがおきたら大変



慶弔だより

(9月中)

誕生おめでとう

江川 藤原兼憲
蒲沼 長原徳則
下出戸 加賀卓郎
二田 長早苗
二田 佐富隆
北野 堀幸美
長野 鈴木一信
伊藤 長女由昇
二女 純子

松川 西村武雄
江川 伊藤武司
羽立 谷敏雄
二田 大関隆志
道合 長原保樹
御休下 藤原正己
北野 菊地正喜
追分西 長安ゆきみ
北野 伊藤久勝
御休下 伊藤久美子
長野 伊藤久美子
伊藤 藤原希治
長沼 伊藤雄也

婦人会だより

農繁期も機械化され、短期間に収穫も終わられたことと、思い

今後は、一家の健康管理者である主婦が、栄養その他を考慮して、疲労をとり、元気で毎日を送れるよう努力しましょう。

「お知らせ」

▽十一月中旬、「健康と薬」について羽立分館で役員研修を行ないます。

乱気味の薬の選び方、飲み方など、いろいろ正しい知識を求めるもので、終了後は各支部ごとに伝達していただきます。

▽数年前から要望されていた皇居奉仕は、今年度実施することになりました。

日程は十二月十八日から二十四日までの一週間です。

上京中は社会見学の間もありません。詳細は、十一月下旬に説明会を行ないます。

また、今回百名の募集に対し

て二百名の希望者がありましたので、第二回奉仕団として、三月上旬に残りの百名が参加することになりました。

▽日赤募金に対し、婦人会員がお伺いした際、町民の方々が心よく応じてくださいましたこととお礼申し上げます。

善意ありがとう

中羽立の菅生清蔵さん（七十六歳）は、このほど町社会福祉協議会へ「妻マル不幸の際の香典返しです」と二万円を寄せられた。

心配ごと相談室

毎週月曜日です

今月は、六月、十三日、二十日、二十七日の四回開かれます。悩みごと、心配ごとのある人は気軽に役場の町民室へおいでください。開設時間は午前九時から午後三時までです。

二人の前金を祝福します

（秋田市） 小田 和子
（追分町） 大田 美子
（羽後町） 佐々木 悦子
（神岡町） 石山 信子
（秋田市） 戸田 悦子
（秋田市） 小高 悦子
（下出戸市） 木村 悦子
（秋田市） 佐々木 悦子
（ハラ市） 児玉 悦子
（大館市） 安島 悦子
（上野市） 加藤 悦子
（静岡県） 菅原 悦子
（昭立市） 藤田 悦子
（井川市） 斎藤 悦子
（天川市） 阿部 悦子
（秋田市） 藤原 悦子
（野市） 森合 悦子
（折戸市） 折戸 悦子
（島根県） 折戸 悦子
（上中谷地） 折戸 悦子
（下出戸市） 加賀 悦子
（二田市） 加賀 悦子
（男鹿市） 大和田 悦子
（男鹿市） 鈴木 悦子
（大曲市） 三浦 悦子
（上野市） 高橋 悦子
（秋田市） 佐藤 悦子
（昭和町） 菅原 悦子

おくやみ申上げます

天王 京谷 力蔵（76才）
下浜山 佐々木 五郎（69才）
一向 石黒 喜久治郎（65才）
上中谷地 三浦 喜助（71才）
中羽立 菅生 清治郎（62才）

衛生だより

今月は、結核二次検診が行なわれます。

七月、八月の一次検診で受けていない方は、必ず受けるようしててください。